

三大秘湖ライン

根室市外三郡医師会
町立別海病院

やまうち おさむ
山内 修

日本地図を頻繁に見るようになったのは、私が別海に来てからです。年に一回、家族で道外旅行をしているので、地図を見る機会が多くなりました。

地図を見ると、マサカリの形の下北半島、左の親指を90度曲げたような能登半島、と一般的にいられています。種子島はタネの形。対馬は私見ですが、細胞分裂状態と認識しています。佐賀県唐津市の神集島は勾玉状で、まさに神業です。

群馬県の輪郭を見ると、エゾモモンガが滑空している形です。茨城県龍ケ崎市の輪郭は、クラゲやカブトガニに見えます。ちなみにカブトガニ博物館は岡山県笠岡市にあり、オスとメスが繋がっていたりして非常に面白い施設でした。

三つ以上の主要地点が、一定の線上に並ぶのは稀有なことです。小説では松本清張の「Dの複合」が有名です。高田嵩史の小説「神の時空 京の天命」の中には、松島・天橋立・巖島の景勝地が直線で結ばれる図が示されています。また、さらに驚きは氏の「QED 神器封殺」です。京都を中心にして熱田神宮の距離で円を描くと、その円周上に伊勢神宮・伊弉諾神宮（淡路島）・伊和神社（兵庫県）・伊奈波神社（岐阜県）があるのです。高田氏の小説には、他にもいろいろな線上に並ぶ神社などが出てくるので、興味のある方は読んでみてください。

NHKの歴史探偵では、①北極星（神の星）→日光東照宮→江戸城が一直線。②久能山東照宮→富士山（不死山）→日光東照宮も一直線。①と②が交わる点が日光東照宮（2021年6月30日放送）。日光が重要な地点だったようです。いや～、久能山東照宮への1159階段を登るのは過酷で、本当に「いちいちご苦労さん」でした。しかし、そこの御守りは印籠形で、私のお宝の一つになっています。

さて、北海道には秘境の湖が沢山あります。その中で三大秘湖は、オンネトーと東雲湖そしてオコタンベ湖とのこと。地図を見ていると、これら三つの湖が一直線上にあることを発見しました。誰かこれを使って、推理小説を書いてみてください。

この直線を西に伸ばすと、真駒内ダム湖（せたな町）に当たります。もしかして、真駒内ダムは「三大秘湖ライン」の延長上に、意図して造ったのかもしれない。

函館の皮膚科事情

函館市医師会
ひらた皮膚科クリニック

ひら た しのぶ
平田 忍

初めに、函館皮膚科医会は、函館とその近郊の皮膚科を専門としている医師が、参加している会です。昭和58年頃に皮膚科と泌尿器科に分かれ現在に、至っております。

現在私が、前会長であって矢島千穂先生の跡を継ぎ、4代目の会長として、約10年が経過しました。コロナ禍のため、皆様少し外来患者さんが減少したことがありましたが、今は、元にもどってきている様子です。

最近の皮膚科雑誌をみていますと、コロナのため、マスク皮膚炎という新しい病名もでてきております。道南の人口は、約46万人であります。遠くは北檜山町、倶知安町、寿都町、長万部町から、また、青森県の下北地方（むつ市、大間など）からフェリーに乗って函館のクリニック、病院に通院されております。病院の皮膚科外来としては、6か所、クリニックとしては、7か所です。

本年5月に2クリニックが閉院し、1クリニックが休院いたしました。その後は、各クリニック、病院の皮膚科外来に患者さんが殺到しております。そのため、新患の受付を中止しているクリニックもあるのが現状です。これでは、医師、医療従事者の疲弊が嫌々、増加することが考えられます。

函館の皮膚科医勢も、ピンチを迎えています。

当所は、函館山の夜景を含め、五稜郭公園の桜、つつじ、恵山のつつじなどの景観も素晴らしく、食も寿司屋さんも多く、美味しい、いろいろな店があります。気候も穏やかであり、住みやすい所です。ただし、今年は、35度と函館气象台開設以来、初めての暑い夏でした。やはりクーラーが必要です。

この文章をお読みになり、函館での開業を考える方がいらっしゃれば、幸いです。